“すこやか敦賀っ子”
家庭学習ガイド

小学校低学年用

小学校　　氏名

敦賀市教育委員会

授業と家庭学習で確かな学力を

「“すこやか敦賀っ子”家庭学習ガイド」発刊に際して

平成24年度から市内全小中学校において「敦賀スタンダードカリキュラム」に基づく授業が行われています。そのねらいは、敦賀を愛し、確かな学力を持った敦賀っ子の育成です。そのために、現在、各小中学校で授業の改善・充実に取り組んでいます。そして、もう一つ大切な要素は家庭学習の充実です。

この家庭学習ガイドは、子どもたちが家庭で学習する際に、「どのように学習をすればよいのか」という道しるべとなるように、また、家庭学習習慣が定着するように、そして、自主的な家庭学習ができるようにという願いを込めて作成しました。毎日、少しずつでも家庭学習をすることが、やがては、しっかりとした学習習慣、自主的・自発的な学習につながり、高等学校等での学習、さらには生涯学習につながっていきます。それは敦賀っ子の豊かで幸せな未来が拓けることでもあると思います。

ご家庭におかれましては、以下の点もご理解の上、このガイドをお子様の家庭学習支援のご参考にしていただければありがたいと思います。

1　学習のしかたの道しるべとして

宿題はともかく、「自主学習ってどんなことをすればいいの?」という子どもたちも少なくありません。このガイドでは、各教科２ページにわたり、自主学習のしかたを紹介しています。左のページは基礎編、右のページは発展編となっており、基礎編はその教科を苦手としている人、発展編はその教科を得意としている人に向けた内容となっています。これらを参考に学習に取り組み、時々、学習方法が自分に合っているか先生に見てもらうなどして、自分に適した自主学習を身につけることができるようにしてほしいと思います。

2　家庭学習習慣の定着のために

子どもたちは、放課後や帰宅後もいろいろな活動に取り組んでおり、なかなか忙しい生活をしています。その中で、毎日決めた時間、家庭学習に向かうことはたいへんなことであり、重要なことです。家庭学習の継続こそ、現在と将来の学力の基礎固めに大いに役立つはずです。各学年の家庭学習時間のめやすを参考に、家庭学習を継続するよう、励ましてあげてください。

3　自主的な家庭学習ができるように

小中学校では、宿題が出たり自主学習を提出させたりすることが当たり前ですが、高校になると宿題の他に、自分に必要な学習を自ら探して取り組むことが求められます。また、高校で予習・授業・復習のサイクルをしっかりやっていけるよう、中学生のうちに習慣化しておく必要があります。そのためにも、小中学校の時から「今必要な学習は何か」「どのように学習するとよいか」を考え、実行する力を少しずつつけていくとよいと思います。

与えられた宿題に取り組むことからはじめて、徐々に自主的な学習へ移行する。９年間かけて、子どもたちにその家庭学習力が育つよう、学校と家庭の両サイドから支援していけたらと考えています。

はじめに

小学校１～３年生のみなさんへ

1　家に帰ったら

ステップ１…まず、**宿題**をしよう。

ステップ２…次に**自主学習**、(復習やノートづくりなど) をしよう。

― やりかたは、このガイドを参考に ―

ステップ３…最後に次の日の登校の**準備**をしよう。

2　学習する時間は

家庭学習時間のめやす

１・２年生　→　１５分～３０分

３・４年生　→　３０分～６０分

3　気をつけること

○部屋の中や机の上などを整頓し、学習しやすくしましょう。

○家に帰ったら、遊ぶ前にまず学習しましょう。

○毎日つづけて学習しましょう。

○テレビを見ながら…など「ながら」学習をせず、集中して学習しましょう。

○早寝・早起き・しっかり朝食など、規則正しい生活をしましょう。

国　語

これできまり！国語名人！

ことばをふやして

あなたの「国語ポケット」をふくらませよう

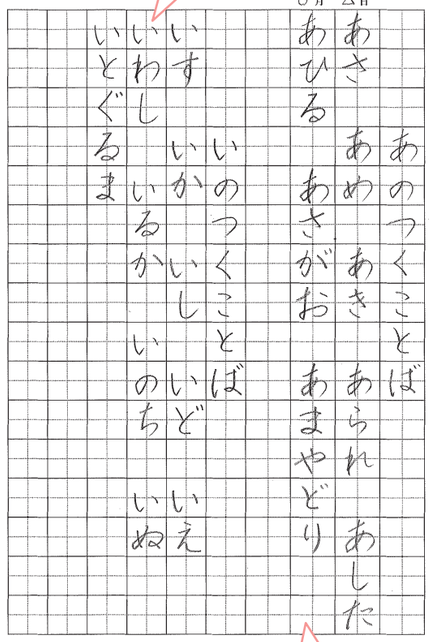
基礎編

- ○ **音読** …… 今、勉強しているところを読もう
- ○ **文字** …… 習った「ひらがな」「かたかな」「漢字」をノートに書こう
- ○ **視写** …… 今、勉強しているところを書き写そう
- ○ **読書** …… 絵本を読もう

★こんなノートの書き方ができるといいね★

◎文字の練習

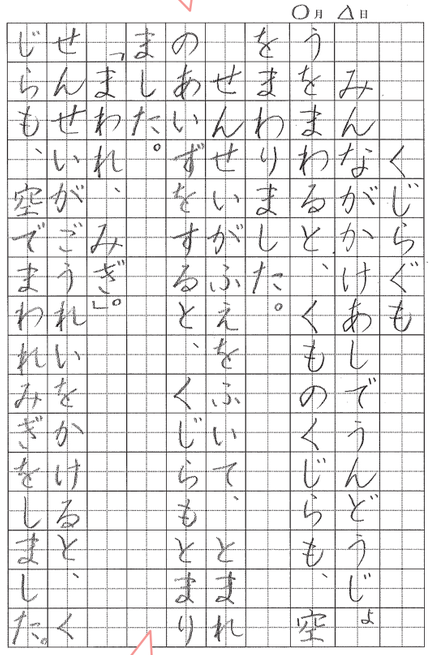
ゆっくり　ていねいに　となえながら、リズミカルに書こう。
「いち・にぃい・さん…」



「あ」の練習をしてから、「あ」のつくことばをさがそう！

◎視写

ことばのまとまりで、おぼえて書こう。

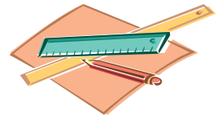


「、」や「。」に気をつけて、ていねいに書こう！

毎日、すこしずつでいいんだよ。つづけることがだいじなんだ。

発展編

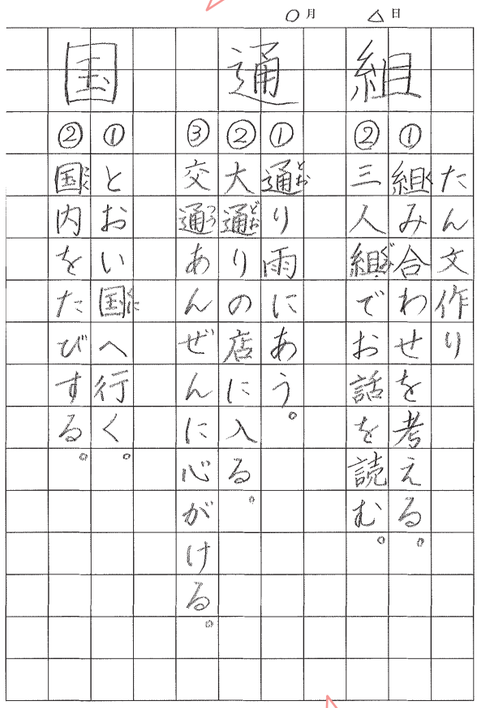
- ○ **暗唱** …… 今、勉強しているところを覚えよう
- ○ **文字** …… 習った文字を使って短い文を作ろう
- ○ **日記** …… その日にあったことを書こう
- ○ **読書** …… 物語やいろいろな種類の本を読もう



★こんなノートの書き方ができるといいね★

◎文字 … たん文作り

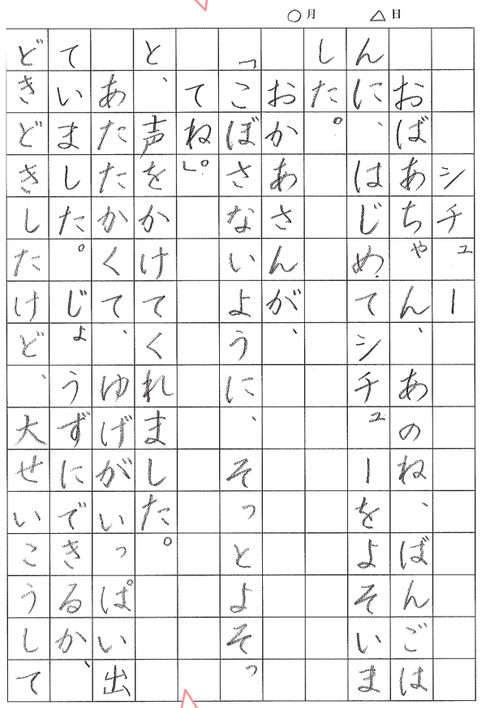
習ったかん字やひらがな・かたかなが入った文を作ろう。



同じかん字でも、ちがう読み方の文がいくつもできるといいね。

◎日記

だれに伝えたいかをきめて書こう。



いつ・どこで・だれが・なにをしたかがわかるように書こう。
自分の気もちをくわしく書こう。

つたえるのは…
おにいさん、いもうと、先生、ともだち、ちいきの人、……
あいてをさがすのも　たのしいね。

自分で、家庭学習のメニューをふやしていけると　いいですね!!

社　会

○基礎編で、「よく分かる！」
○発展編で、「どんどん好きになる！」
「楽しくなる！」
これで、きみも社会科博士だ!!

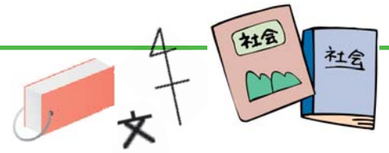
基礎編

★ 覚えよう［大事な言葉］

①教科書やふくどく本を声に出して読もう［3回以上］
②地図記号カードを作ってみよう

ここをチェック！

3年生 … □地図記号、□八方位 など

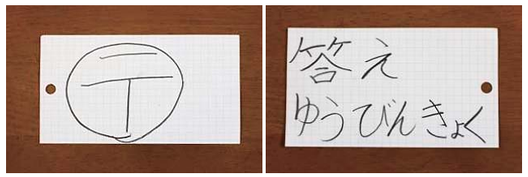


［地図記号カードの例］

①まずは、単語カードを用いします。

いろんな大きさのカードがあります。自分にあった大きさをえらぼう。

②おぼえたい地図記号を、カードのおもてに書きます。うらにはそのこたえを書きます。



③これをくりかえして、たくさんのカードを作りましょう。

「わたしたちのまち　つるが」や、つるが市の地図などに地図記号がのっています。できるだけ、たくさんおぼえましょう。

発展編

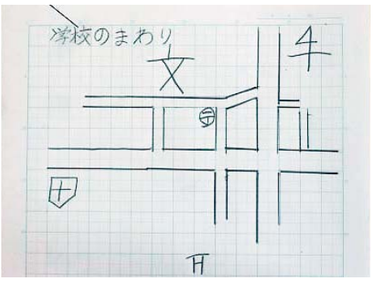
★ すすんでやってみよう！

□学校で学習したことを、もう一どノートに書いてみよう。

学校でノートに書いたことを、もう一どきれいに書いてみましょう。一どではおぼえられないことも、おぼえやすくなります。

□地図をかいてみよう。

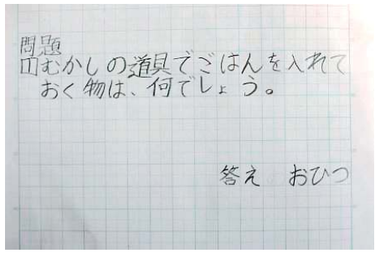
おうちのまわりや学校のまわりなどを地図記号をつかって地図にしてみましょう。



□地図記号を作ってみよう！

自分で地図記号を考えてみると、どんなデザインになるかな？　右にある地図記号は、東京の小学3年生が考えたものです。「風車」というテーマで考えたものです。さて、じっさいの「風車」の地図記号は？

□「大事なことば」をつかって、クイズを作ってみよう！



学校で学習した中で、「これは大事だなぁ」と思うことばがこたえになるようなクイズをつくってみましょう。つくったら、おうちの人や友だちにクイズを出してみよう！

□おうちの人といっしょにつるがの中をたんけんしよう！

「工場がたくさんあるところ」「お店がたくさんあるところ」など、学校で学習したところを、おうちの人といっしょに行ってみよう。
つるがの中にはたくさんすてきな場しょがあるよ。つるがのみりょくをさがして、ノートにまとめてみよう。

算　数

めざそう算数名人！

1 くり返し練習しましょう
2 絵や図をかいて、考えましょう
3 身のまわりの算数を見つけてみましょう

基礎編

○ まちがえた問題をもう一度解こう
○ 授業で自信のなかった問題をもう一度解こう
○ 計算のしかたを書こう …ノート例
○ 九九を唱えよう
○ 計算ドリルをくり返ししよう
○ 用語（算数のことば）を覚えよう …ノート例
○ 三角定規・コンパスを使って図形やもようをかこう
・二等辺三角形・正三角形・円・もよう

なぜまちがったのか、理由も書いておくといいね。

家族に答え合わせを協力してもらうのもいいね。

［ノートの例］

ひっ算のしかたをおぼえよう。

$$\begin{array}{r} \overset{2}{\cancel{3}}\,\overset{\overset{9}{\cancel{10}}}{\cancel{0}}\,\overset{10}{2} \\ -\ 1\ 6\ 5 \\ \hline 1\ 3\ 7 \end{array}$$

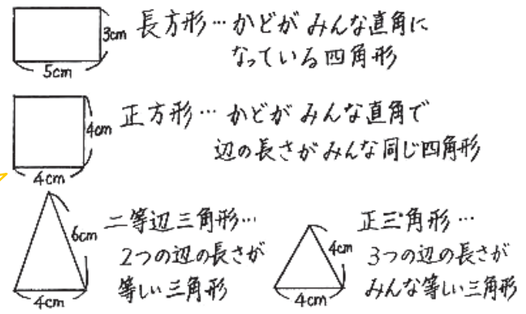
①一の位は、2−5でひけないから、十の位からくり下げる。
②十の位は0なので、百の位から十の位に1くり下げる。
③百の位は2、十の位は10
④十の位から一の位に1くり下げて 12−5=7
⑤十の位は9、9−6=3
⑥百の位は 2−1=1 答え137

ポイント① 課題・めあてをきちんと書こう。

ポイント② 番号をつけて、ひっ算の順序をくわしく書いていこう。

ポイント③ 順序を書いたら、声に出して読んでみよう。
くり返し書いたり読んだりすると、ひっ算の仕方をマスターできるよ。

形をまとめよう。



長方形…かどがみんな直角になっている四角形
正方形…かどがみんな直角で辺の長さがみんな同じ四角形
二等辺三角形…2つの辺の長さが等しい三角形
正三角形…3つの辺の長さがみんな等しい三角形

ポイント① 学習した図形について図と、ことばでまとめよう。
長さも考えてかくと、図形をかく練習にもなるね。

発展編

○ 授業で習ったことを使って問題をつくろう
○ 教科書の「算数のまど」をしよう
○ 身の回りから算数を見つけて調べよう
・いろいろな物や場所の長さを予想して測ろう
・かかった時間を計ろう

［ノートの例］

いろいろなものをはかってみよう。

ものの名まえ	よそうした長さ	はかった長さ
ふでばこのよこ	20 cm	24cm
けしゴムのたて	5 cm	5cm 3mm (53mm)
テレビのよこ	1 m	1m 2cm (102cm)
れいぞうこの高さ	2 m	1m 77cm (177cm)

ポイント① 課題・めあてをきちんと書こう。

ポイント② 測る前に予想した長さも書こう。
およその長さが分かるようになるよ。

ポイント③ 単位を変えた長さも書くようにしよう。

時間をはかろう。

◎学校へ行っていた時間
家を出た時こく 午前7時15分 → 家に帰った時こく 午後3時50分
かかった時間 8時間35分

◎しゅくだいをした時間
はじめた時こく 午後4時6分 → おわった時こく 午後4時32分
かかった時間 26分間

ポイント① はじめの時刻と終わりの時刻も書こう。

ポイント② 時計の絵もかくと、分かりやすいよ。

ポイント③ いろいろな場面で、時計を読んだり、時間を計ったりすると、時計博士になるよ。

理　科

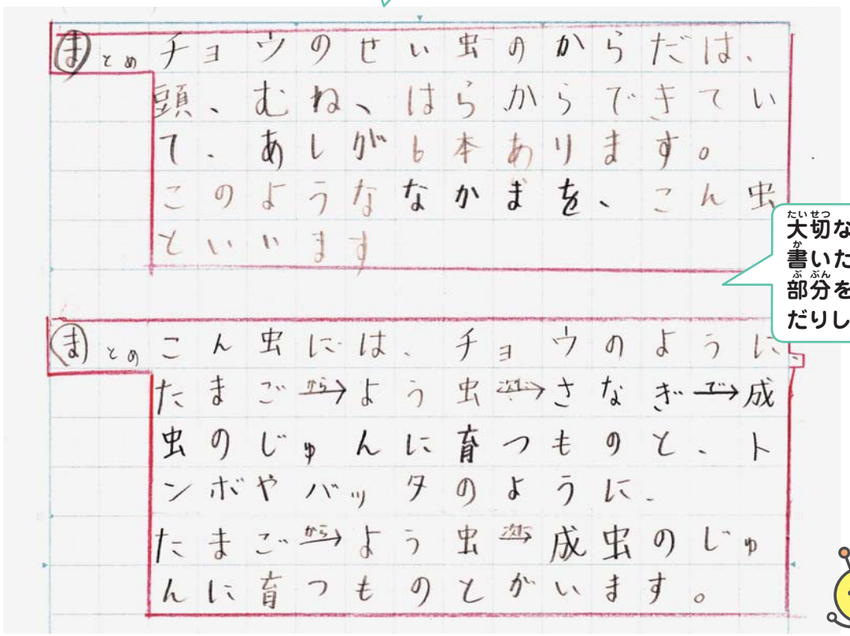
○生き物博士・電気博士になりたくないかい？
科学者をめざしてみないかい？
○理科が楽しくなるひけつ！
理科に強くなるうらわざ！
紹介するよ

基礎編

①勉強したところの教科書を読もう
②教科書の「まとめ」を自主学習ノートに写そう
③教科書にのっているこん虫や植物を家でもさがしてみよう
④授業で学んだことを利用して、おもちゃを作ってみよう
・ゴム　・風　・じしゃく　・電気

教科書の「まとめ」を写そう

教科書の「まとめ」をノートに書いてみよう。
頭の中がスッキリするよ。



大切な言葉は赤で書いたり、大事な部分を赤でかこんだりしよう。

発展編

①いろいろなこん虫や植物を家でも育てて、つくりや育ち方を観察してみよう
②家で観察したこん虫や植物の観察記録をつけて整理しよう
③授業で学んだことを組み合わせて楽しいおもちゃ作りをしよう
・電気　・じしゃく　・ゴム　・風　など
④作ったおもちゃの「作り方」や「せっ計図」を自主学習ノートにかいてみよう

家でも育ててみよう

家で育てた植物の観察記録をつけてみよう。
学校では見つからなかったことも発見できるかも。

写真がとれたらそれもはっておくといいですね。

観察した感想も書いておこう。

《注　意》

●かんだりさしたりする虫には十分気をつけよう。
●観察がおわったら、こん虫は、にがしてあげよう。
●海や川などあぶないところへは行かないようにしよう。
●むやみにこん虫や植物をとらないようにしよう。

すこやか 敦賀っ子